

水産基盤整備事業の概要

【漁港漁場整備課】

1. 事業の目的

水産基盤整備

水産業の健全な発展及び国民への水産物の安定供給を図るため、環境との調和に配慮しながら漁港及び漁場の整備を総合的に推進するとともに漁港の維持管理を適正に行い、もって国民生活の安定及び経済の発展に寄与し、あわせて豊かで住みよい漁村の振興に資することを目的としています。

海岸整備

津波、高潮、波浪などによる被害から住民の生命・財産を防護するとともに、海岸環境の整備と海岸の適正な利用を図り、国土の保全に資することを目的としています。

2. 事業の体系

水産基盤整備及び海岸整備の事業体系は、下表のとおりとなっています。

(網掛け部；再評価対象事業)

水産基盤整備	水産物供給基盤整備	地域水産物供給基盤整備事業
		広域漁港整備事業
		広域漁場整備事業
		水産物供給基盤機能保全事業
		漁港施設機能強化事業
	漁村総合整備	漁港環境整備事業〔交付金〕
		漁業集落環境整備事業〔交付金〕
漁村再生交付金		
海岸整備〔交付金〕	海岸保全施設整備	高潮対策事業
		侵食対策事業
		耐震対策緊急事業
		老朽化対策緊急事業
	津波・高潮危機管理対策	津波・高潮危機管理対策緊急事業
海岸環境整備	海岸環境整備事業	

〔交付金〕とは、H22 から創設された農山漁村地域整備交付金のこと

3. 整備状況

水産基盤整備

漁港の概況

種別 管理者	第1種	第2種	第3種	第4種	計
県	33港	11港	4港	3港	51港
市町村	41港				41港
計	74港	11港	4港	3港	92港

事業の進捗（H22 迄の見込）

事業名	地区数	進捗率
地域水産物供給基盤整備事業	21地区（33漁港・18漁場）	81.0%
広域漁港整備事業	9地区（9漁港・7漁場）	66.4%
広域漁場整備事業	17地区（23漁場）	72.7%
水産物供給基盤機能保全事業	5地区（44漁港）	78.7%
漁港施設機能強化事業	2地区（2漁港）	23.8%
漁業集落環境整備事業〔交付金〕	20地区	78.0%
漁村再生交付金	15地区（15漁港・2漁場）	60.4%

（注）進捗率は、計画事業費に対する実施済み額の割合で算出

海岸整備

海岸線の概況（H20.3 末）

[単位 ; km]

区分	海岸線		要保全海岸		海岸保全区域		海岸保全施設の防護済		
	延長 A	延長 B	B/A	延長 C	C/B	延長 D	D/C	D/B	
青森県	795.5	454.9	57.2%	410.4	90.2%	268.2	65.4%	59.0%	
漁港海岸	218.3	123.8	56.7%	123.6	99.8%	65.7	53.2%	53.1%	

事業の進捗（H22 迄の見込）

事業名	地区数	進捗率
高潮対策事業	6地区	64.1%
侵食対策事業	2地区	100.0%
津波・高潮危機管理対策緊急事業	1地区	100.0%
海岸環境整備事業	3地区	100.0%

（注）進捗率は、計画事業費に対する実施済み額の割合で算出